

# 偽・誤情報や新たなAIリスクに対応する 国際コンソーシアム「Frontria」創立

※ Frontria : Frontier + Trust + ia (場所を意味)

富士通株式会社 富士通研究所  
データ&セキュリティ研究所所長

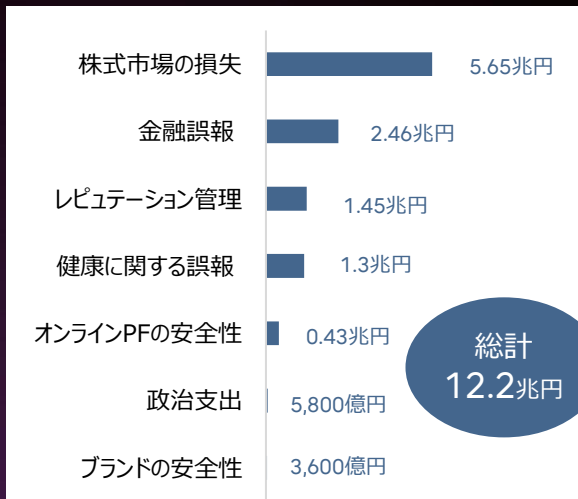
**今井 悟史**

2025年12月2日  
Web掲載版

## AIの爆発的な拡大に伴う、偽・誤情報をはじめとする新AIリスクへの対応が急務

### 偽・誤情報による経済損失

12.2兆円もの経済損失が出ているとの調査報告



[https://info.cheq.ai/hubfs/Research/THE\\_ECONOMIC\\_COST\\_Fake\\_News\\_final.pdf](https://info.cheq.ai/hubfs/Research/THE_ECONOMIC_COST_Fake_News_final.pdf)

### グローバル最大のリスク

世界経済フォーラムでも、今後2年で最も深刻なリスクが、偽・誤情報と指摘



[https://reports.weforum.org/docs/WEF\\_Global\\_Risks\\_Report\\_2025.pdf](https://reports.weforum.org/docs/WEF_Global_Risks_Report_2025.pdf)

### オールジャパンの共創研究

「経済安全保障重要技術育成プログラム」を富士通がプライムで受託（24年10月）



偽・誤情報対策から、AIの安全性や信頼性に関する問題の解決に向け  
世界中の知恵と技術を結集し、革新的なアプローチを生み出す



## グローバルの様々なIPを 組み合わせて新たな市場を創出

### 1 技術を活用した共創の場

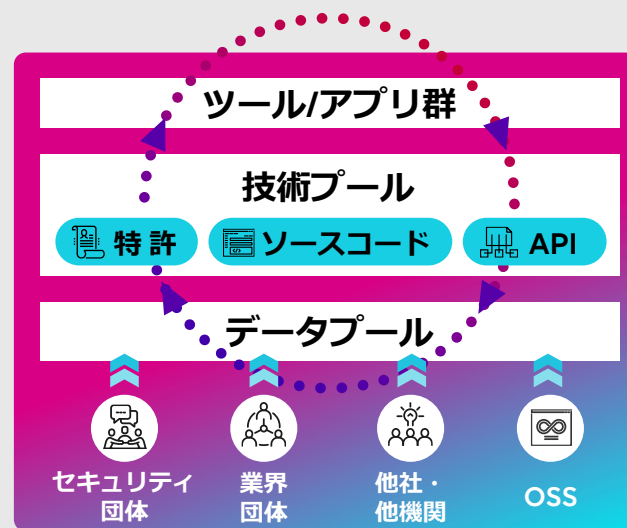
技術を柔軟に組み合わせてイノベーションを創出

### 2 先端技術(IP)のプール

先進テクノロジーを活用した新たな事業モデルを創出

### 3 国際的なアプローチ

日本・欧州から、アジアや北米のグローバル拡大

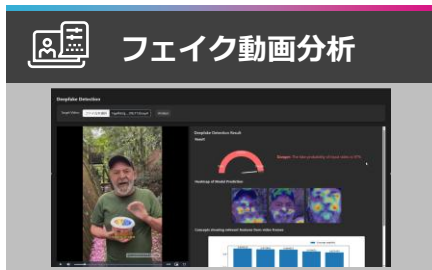


# 先進テクノロジーの提供と価値体験

DEMO

FUJITSU

価値体験  
ツール/  
アプリ例



コア  
技術例

虚偽内容分析

多様な根拠情報から  
内容の真偽を判定

偽画像分析

世界最高  
検知精度 **97%**

偽情報特化LLM

GPT-4o性能超えの  
Takane

AIリスク分析

倫理や公平性の  
包括的リスク分析

AI透かし

実用性能  
画像透かし **1/60**  
誤検知率

Frontria メンバー

57 ※ の

組織/有識者が参画



金融



保険



AI



コンサル



IT



コンテンツ



エンタメ



メディア



リーガル



大学

FUJITSU

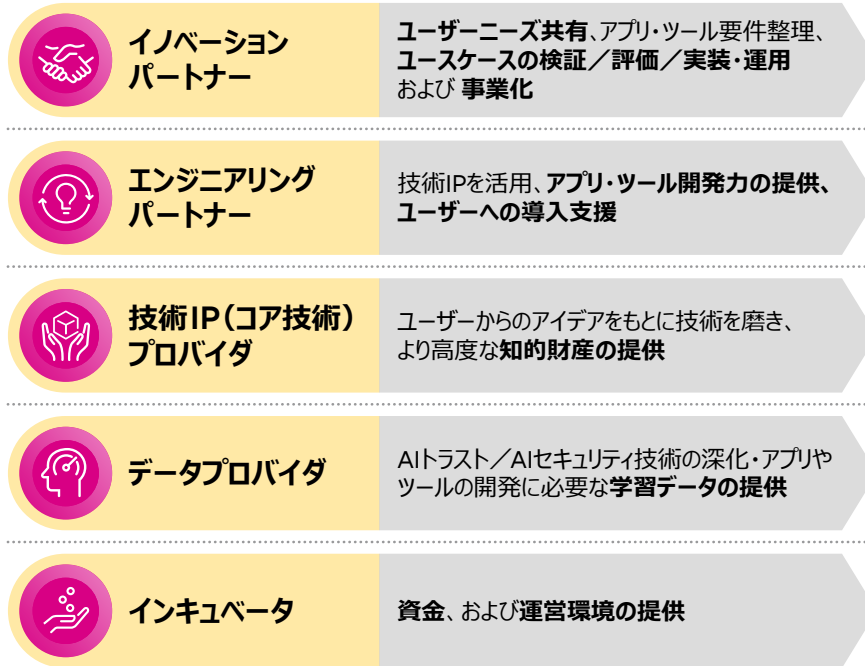
						弁護士ドットコム			
	FUJITSU ジー・サーチ			山口 真一 准教授 (学校法人国際大学)			LINEヤフー		
					MORI HAMADA				荒川 伸一 准教授 (国立大学法人大阪大学)

※非公表組織を含む

# 参画メンバーの役割

## 各役割が連携し、偽・誤情報対策/AIトラスト・セキュリティ分野の課題の解決へ

### プレイヤーの役割



### プレイヤーの位置付け



各業界において国際的な新たなユースケース事例を作り出し、  
先進技術/IP群の拡充と、IPエコシステムによる新たな事業モデルを創出

Frontria 設立後 ~

各業界や各課題に応じたWG立ち上げと  
革新的なユースケースと実証事例を創出

## 事例の横展開

- 事例の改善と実践を拡大
- より実用的な技術IPへ進化

## アイデア/事例の創出

- 技術IPを活用したサービス企画、PoC
- ツール/アプリを活用したユースケースの創出

## 技術の普及

- 参加者を広げ、様々な活用事例を増やす
- 技術IPの組み合わせ、普及を加速

## 事業化推進

- グローバルで磨かれた技術IPを組み合わせた新たな事業モデルを創出

2026年度

各国/各分野で創出される技術/ツール/  
アプリや最新事例の連携を加速させ、  
複数のIP活用のビジネス事例を作り出す

Thank you